

南薩地域の県管理河川における水防災意識社会再構築協議会（第2回）

1.概要

- 南薩地域の県管理河川で発生しうる大規模な浸水被害に備え、市、気象庁、鹿児島県が連携・協力して、減災のための目標を共有し、ハード・ソフト対策を一体的かつ計画的に推進するため、平成29年6月2日に「南薩地域の県管理河川における水防災意識社会再構築協議会」を設立しました。
- 平成30年3月16日に第2回協議会を開催し、関係機関と地域住民が協力して、水害に負けない強い地域づくりを目指すために、今後5ヶ年で取り組むべき内容を定めた「南薩地域の県管理河川の減災に係る取組方針」を策定しました。

2.日時／実施状況

- 日 時:平成30年3月16日(金)
- 場 所:南薩地域振興局 第2・3会議室
- 出席者:南九州市長, 枕崎市長, 南さつま市(建設部長), 指宿市(危機管理課長),
鹿児島地方气象台(防災管理官), 鹿児島県(河川課長, 南薩地域振興局総務企画部長, 建設部長等)
- オブザーバー:川内川河川事務所(調査課専門官) 関係機関 22名が参加

議事内容

- ・ 当協議会を水防法に基づく大規模氾濫減災協議会として組織する。
- ・ 水害に負けない強い地域づくりを目指すための取組方針を策定した。

概ね5年間で達成すべき目標

いつかくる大規模出水に備え、水害に負けない南薩地域づくりを目指す。

【上記目標達成に向けた3本柱の取組】

1. 地域住民が適切に避難行動を行えるように、迅速かつ的確でわかりやすい情報の収集・発信に関する取組
2. 地域住民の水防災に関する危機意識を再構築するための、水防災学習・教育や自主防災組織支援等に関する取組
3. 地域住民が安心して暮らせるよう、ハード対策や確実な水防活動が行える訓練等のソフト対策に関する取組水害に負けない南薩地域づくりを目指す。

